

行政書士 ^{すずき} 鱸 弥生の情報発信

NO.46 クラウドファンディング



インターネットを利用して気軽に寄付行為を行うことができるクラウドファンディングについてご紹介したいと思います。クラウドファンディングには、寄付行為だけでなく、商品を購入したり、サービスの提供を受けたりするものもありますが、ここでは、寄付行為に絞って解説します。

クラウドファンディングとは？

クラウドファンディングとは、クラウド (crowd 群衆) とファンディング (funding 資金調達) を組み合わせた言葉です。例えば、震災にあった子どもたちに、遊び場を提供したいと思う NPO 法人 (企画者) があつたとしましょう。当該 NPO 法人は、クラウドファンディング事業者のウェブサイトやソーシャルネットワークを通じて、そのプロジェクトを告知し、そのプロジェクトに共感した人たちから、資金を募ることができるというものです。



クラウドファンディングの特徴

一般的な寄付の募り方では、街頭に出て道行く人に「なぜ、資金が必要か」という趣旨を訴えかける必要があります。目標額を集めるためには、より多くの人員が必要とされ、コスト面での負担が大きくなっていきます。このような広く公衆から資金を集める方法とクラウドファンディングの違いは、インターネットを利用する点ですが、単にインターネット上で寄付を募ることができるというだけでなく、クラウドファンディング事業者を利用することによって、企画者自身のソーシャルネットワークとクラウドファンディング事業者のソーシャルネットワークがフル活用され、興味を持ってもらえそうな人たちに広く情報を提供することができるというところにあります。

クラウドファンディングの醍醐味

資金提供者は、企画者から資金調達後の活動報告を受け、自分自身がそのプロジェクト

に参与していると実感することができます。自分が共感するプロジェクトに企画者や他の支援者とともに参加しているという一体感、これがクラウドファンディングの醍醐味なのではないでしょうか？人は、自分が行っていることを身近な人に伝えたいと思うものです。資金提供者が、Facebook や Twitter などのソーシャルネットワークを通じてプロジェクトを紹介し、新たな共感者を生み出していくという好循環が生まれるのです。

クラウドファンディングの税金

「寄付」だから、税制上の寄付控除が受けられると思いがちですが、実は、企画者によって異なります。資金提供者で寄付控除を受けたという方は、事前に寄付控除が受けられるかどうかを確認しておくのがよいでしょう。（ふるさと納税を利用したクラウドファンディングの場合は、寄付控除が受けられます）

クラウドファンディング事業者

クラウドファンディング事業者は、企画者と資金提供者の仲介を行いますが、信頼できる事業者かどうかを見極めることが大切です。信頼できるサイトとしては、JAPAN GIVING や Readyfor Charity などがあります。



JAPAN GIVING



Readyfor Charity

上記サイトを見ると、支援を必要としている人たちが世界中にいることがわかります。少しでも人の役に立ちたいと思われている方は、是非、一度アクセスしてみてください。一方、こういうことをやるために資金を何とかしたいと思われている方は、クラウドファンディング事業者と連絡を取り、企画者として登録することができます。（審査あり）

まだまだ、寒さが厳しいですね。おからだ大切にお過ごしください。



鱸（すずき）行政書士事務所
行政書士 鱸 弥生

〒659-0068 芦屋市業平町 1-17-203 (JR 芦屋徒歩 1 分)

TEL 0797- 55- 6203 FAX 0797- 55- 6204

URL <http://suzuki-gyousei-office.com>

E-mail info@suzuki-gyousei-office.com